

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降り作業時、荷台から転落事故多発

◇冬道の事故防止 追突事故の防止◇

～先を読み キケン回避 これぞプロ～

- 常に凍結路面を想定した運転を！
- スピードを控え、加害事故も被害事故も防ぐ
- 吹雪の時は、雪煙の中に乗用車がいる！ しっかり減速！
- 右左折時のスリップ事故多発！ しっかり減速！
- 前の車がスリップしても、巻き込まれない車間距離を！

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

◇構内事故の根絶◇

- 慣れ、油断からの、「不確認」をなくす！
- ミラーだけでなく、「自分の目」で確認！
- 出構時は、歩道手前で「一時停止」、安全確認！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降りし確認OK！」

※ 「見落とし」を、無くせば・・・「事故は無くなる」

※ 「だらう運転」から「かもしれない運転」を心掛けましょう

◇ 左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！

◇ 右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！

◇ 信号変わり目 対向の直進車が！・・・止まらず、来る『かもしれない』！

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょ◆

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要

乗用車側の信号は黄色の点滅 国道横断中の男性が乗用車にはねられ重体

◇点滅信号◇

◇赤点滅は、確実な「一時停止」、左右の安全確認◇

◇黄色点滅は・・・「相手は止まらないかもしれない」、『徐行』しましょう◇

黄色点滅信号のある場所では、

危険とあれば一時停止や減速、徐行を必ずこころがけましょ

2021/1/12(火) 12:26

12日午前6時ごろ、岩手県の国道の見通しの良い交差点で、で横断歩道付近を歩いて渡っていた近くに住む男性(69)が、直進してきた乗用車にはねられ、頭を強く打って意識不明の重体となっている。事故当時、乗用車側の信号は黄色の点滅だったという。

ゴミの収集作業 パッカー車の回転板に挟まれ死亡

2021/1/12(火) 6:00

11日午前9時前、静岡県にある物流業者の共同配送センターで、ゴミの収集作業をしていた男性がパッカー車の回転板に挟まれる事故がありました。男性は駆けつけた医師により死亡が確認されました。警察によりまずと、男性は当時1人で作業をしていたと見られ、集配に訪れた業者が無人で動いているパッカー車を見つけ、事故に気付いたということです。

15メートルの崖下で郵便配達車が転落、横転で郵便局職員死亡

帰って来ないのを心配した職場関係者からの通報

2021/1/12(火) 17:18

11日午後7時半ごろ、鹿児島県の国道からおよそ15メートルの崖下で、郵便配達車が横転しているのを消防隊員が発見した。車内にいた郵便局の男性職員が意識不明の状態で見られ、その後、搬送先の病院で死亡が確認された。郵便配達に出た職員が帰って来ないのを心配した職場関係者からの通報を受けて、消防による捜索が行われていたという。警察は、転落の原因を調べている。